



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

環境アセスメントに係るお知らせ

令和4年12月6日

川崎市環境影響評価に関する条例第19条に基づき、(仮称)使用済みプラスチック選別・再商品化施設〔スーパーソーティングセンター〕整備計画に係る条例環境影響評価準備書及び要約書の写しの縦覧を次のとおり行います。

指定開発行為の基本的事項	指定開発行為者	神奈川県横浜市鶴見区弁天町3番1号 J&T環境株式会社 代表取締役社長 露口 哲男
	指定開発行為の名称	(仮称)使用済みプラスチック選別・再商品化施設〔スーパーソーティングセンター〕整備計画
	指定開発行為の種類	廃棄物処理施設の新設(第2種行為)
	指定開発行為を実施する区域	神奈川県川崎市川崎区水江町地内 (JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 京浜地区 内)
	指定開発行為の目的	プラスチックのリサイクルのニーズに応えるため、新たに「使用済みプラスチック選別・再商品化施設」を設置するもの
	指定開発行為の内容	区域面積:約30,660㎡、建築面積:約21,340㎡、 処理能力:一般廃棄物 178.7t/日、産業廃棄物 188.1t/日
	指定開発行為の施行期間	令和6年1月(着工予定)～令和6年12月(完了予定)
縦覧のお知らせ	縦覧期間	令和4年12月6日(火)から令和5年1月19日(木) 縦覧場所ごとの時間、曜日は次項を御覧ください。
	縦覧場所及び時間	川崎区役所・大師支所・田島支所・環境局環境評価課(市役所第3庁舎15階) 午前8時30分～午後5時。土曜・日曜・祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く。 ※縦覧開始日(12月6日)は、正午から縦覧を行います。
	意見書の提出	縦覧中の条例準備書について、環境の保全の見地から御意見のある方は、川崎市環境影響評価に関する条例(以下「アセス条例」と表記)第21条第1項の規定に基づき、次のとおり意見書を提出することができます。 1 意見書を提出できる方 環境の保全の見地からの御意見のある方はどなたでも提出することができます。 2 意見書に記載していただく内容 条例準備書に記載された、環境影響評価項目ごとの調査・予測・評価又はその環境保全上の措置等について、具体的かつ明瞭に意見をお書きください。 なお、この意見書は川崎市に対する御意見や御質問を受けるものではありませんので御注意ください。 3 提出された意見書の取扱い (1) 御提出いただいた意見書は、アセス条例第21条第2項の規定に基づき、個人情報等を伏せてその写しを指定開発行為者(事業者)に送付します。 (2) 指定開発行為者(事業者)は、意見とそれに対する見解を記載した資料を作成し、市に提出します。市は、これを環境影響評価審議会に提出するとともに、条例審査書を作成する際に考慮いたします。 (3) 条例準備書に対する意見の概要と見解は、指定開発行為者(事業者)が作成する条例見解書に記載され、市はこれを縦覧いたします。 (4) 記載していただいた個人情報は、提出された意見の内容を確認する場合に利用します。個人情報は川崎市個人情報保護条例に基づき厳重に保護・管理します。 4 意見書の提出方法 下記提出先まで郵送、持参又は本市ホームページから御提出をお願いします。 5 意見書を提出できる期間 条例準備書の縦覧期間中(令和4年12月6日から令和5年1月19日まで) (郵送の場合は、令和5年1月19日消印有効) 意見書の提出先 川崎市環境局環境評価課(市役所第3庁舎15階) 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 意見書の用紙は、それぞれの縦覧場所に用意してあります。 なお、提出年月日、郵便番号、住所、氏名、電話番号、指定開発行為の名称、図書の名称及び意見が記入されていれば、意見書の用紙は問いません。
	ホームページ	ホームページで準備書及び要約書の閲覧、意見書の提出ができます。  https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-2-12-1-0-0-0-0-0-0.html 
問合せ先	川崎市環境局環境対策部環境評価課 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 電話:044-200-2156 FAX:044-200-3921 Email:30kanhyo@city.kawasaki.jp ※意見書はFAX及びメールでは受け付けておりませんので御注意ください。	